

国立健康危機管理研究機構

国立国際医療センター

病診連携 放射線治療のご紹介



放射線治療のご案内

スタッフと治療について

放射線腫瘍医、診療放射線技師が5名（医学物理士、放射線治療品質管理士、放射線治療専門放射線技師含む）、看護師、受付事務員で治療業務を行っています。通常照射から高精度放射線治療にいたる内容の治療を行っています。
先生方、患者様のご要望にお応えできる治療を提供出来るのではと考えております。

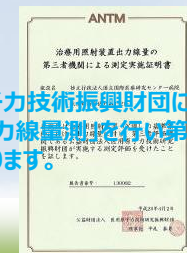
治療開始までの日数を短く、安心・安全な治療提供を行っています。



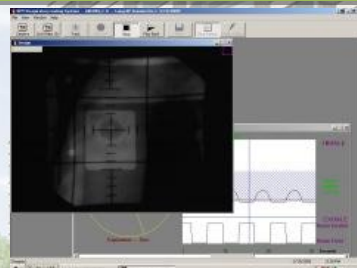
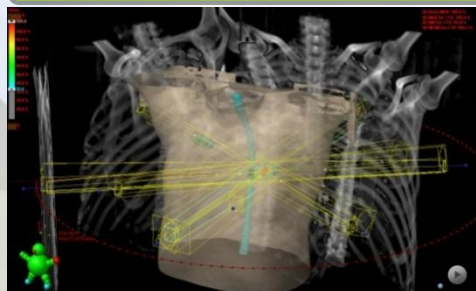
リニアック

2台のリニアックを駆使し、最新で高精度の治療を提供しております。

※当放射線治療科では、医用原子力技術振興財団による「治療用照射装置（X線）の出力線量測定」を行い第三者機関による測定評価を受けております。



定位放射線治療（SRT・SRS）＜脳・肺 等＞



呼吸同期システム

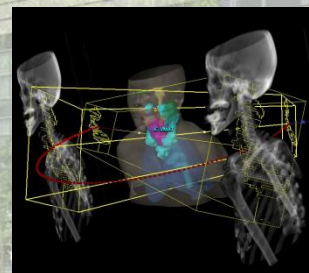
定位放射線治療は、放射線の集中が格段に向上する照射方法です。また、病巣の体内における動きをとらえることで狙いがより正確になり、可能な限り副作用を低く抑えます。病巣への放射線集中性と、放射線投与の精度の両者を向上させた治療が定位放射線治療です。治療は最短1日で、もしくは5日で完了いたします。

※治療計画から約1週間で治療開始しております。

強度変調放射線治療（IMRT）＜頭頸部・前立腺 等＞

病巣に放射線を集中し、かつ放射線を照射したくない臓器になるべく放射線を照射しない方法が強度変調放射線治療（IMRT）です。前立腺がんや耳鼻科領域の頭頸部がんに応用されることが多い照射法で、当院でも多くの照射を行っています。

※治療計画から約1週間で治療開始しております。



強度変調放射線治療（IMRT）



通常の放射線治療（4門照射）

放射線治療科の詳細については・・・

※国立国際医療センターホームページ

→各診療科の紹介→放射線科→放射線治療科より参照出来ます。

放射線治療についての問合せ先

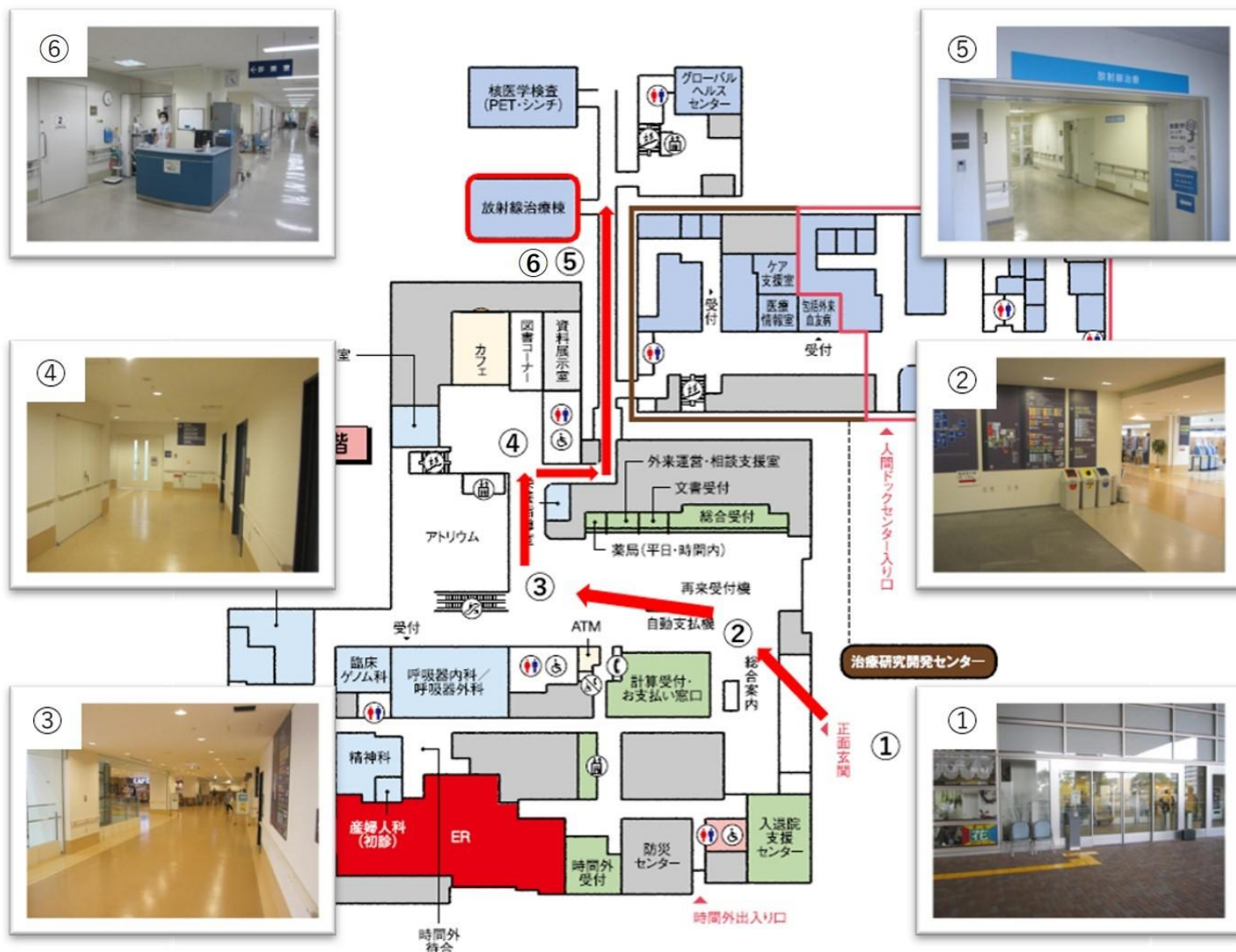
国立国際医療センター 地域医療連携室

(受付時間 : 8 : 30 ~ 17 : 15)

- ＊ 地域医療連携室受付 (FAX) 03-3202-1003
(直通) 03-3202-8066
(内線) 2048
- ＊ 放射線治療受付 (内線) 2640

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター
(代表) TEL 03-3202-7181

放射線治療棟までの経路図



初めての方は
→初診受付へ

初めてでない方は
→当院診察券を
再来受付機に
通して下さい